

# RPリペア

## コンクリート構造物断面修復用ポリマーセメントモルタル

「RPリペア」はコンクリート構造物の断面修復用のプレミックスタイプのポリマーセメントモルタルです。現場で所定量の水と練り混ぜるだけで、安定した性能を発揮する一材型の製品です。

### 特徴

- コテ作業性に優れ、1日でハツリ箇所の壁面へはt=40mm、天井面へはt=20mmの塗付けが可能です。
- ポンプ圧送性に優れているため、吹付での施工も可能です。
- コンクリートとの接着性が良好なため、躯体との一体化を果たします。
- 硬化収縮が小さいので、耐ひび割れ性を有しています。
- プレミックス製品のため、現場で水を加えるだけで安定したポリマーセメントモルタルが得られます。

### 用途

- 橋脚、高欄、トンネル等のコンクリート構造物の断面修復

### 対応規格

- 東・中・西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領 「左官工法による断面修復の性能照査項目」

### 標準配合

	RPリペア	清水	練り上がり	標準塗厚
1袋あたり	20kg	3.3~3.5ℓ	約11.2ℓ	5~40mm
1㎡あたり	1,800kg	297~315ℓ	約1,000ℓ	

### 物性値

項目	規格値	試験結果
硬化時間	固化時間は1時間以上	4.6時間
断面修復材料の外観(塗装無し)	均一で、われ、はがれ、ふくれのないこと	均一で、われ、はがれ、ふくれがない
硬化収縮性	硬化収縮率 0.05%以下 硬化に伴う発熱により反りかえりがないこと	0.05% 硬化に伴う発熱
熱膨張性	$2.0 \times 10^{-5}$	$1.4 \times 10^{-5}$
コンクリートとの付着性	湿潤時	1.7N/mm <sup>2</sup>
	耐アルカリ性試験後	1.9N/mm <sup>2</sup>
	温冷繰り返し試験後	1.9N/mm <sup>2</sup>
塗膜塗装との付着性	1.0N/mm <sup>2</sup> 以上	1.1/mm <sup>2</sup>
圧縮強度	補修設計で定めた設計基準強度以上	61.5N/mm <sup>2</sup>

## 荷姿

	荷姿	標準使用量	用途
RPリペア	20kg/袋	17.9kg/m <sup>2</sup> (t=10mm)	欠損部補修・断面修復
RPマルチプライマー	18kg/缶	0.15kg/m <sup>2</sup> (3倍希釈液)	吸水調整
		0.2kg/m <sup>2</sup> (2倍希釈液)	膜養生・仕上補助

## 施工方法



### ①下地処理

- 劣化した脆弱部分をハツリあるいは高圧洗浄機等により除去し健全なコンクリート面を露出させてください。施工面にゴミ等がないように清掃をしてください。
- 露出した鉄筋が錆びている場合はケレン等により錆を落とし、防錆材で適切な処理を行ってください。

### ②プライマー塗布

- 施工面が著しく乾燥している場合は、「RPマルチプライマー」の3倍希釈液をローラー、刷毛等で均一に所定量 (0.15kg/m<sup>2</sup>) 塗布してください。

### ③練混ぜ

- 容器に計量した水を入れ「RPリペア」を徐々に加えながら、ハンドミキサー等で3分間均一に練り混ぜてください。練混ぜ水には上水道を使用してください。

### ④PCM塗付け

- 最初に「RPリペア」を3～5mm程度で下擦りをした後に所定量を塗付けてください。1回の塗厚は壁面10～15mm、天井面は5～10mmとし、その後の塗り重ねは下層がある程度硬化してきた（材料が動かない状態）後に行ってください。塗り厚さの目安は、1日あたり壁面30～40mm、天井面15～20mmとしてください。
- 表面を仕上る際は、「RPリペア」が適度に締まった状態で仕上げを行ってください。必要に応じて「RPマルチプライマー」の2倍希釈液 (0.2kg/m<sup>2</sup>) を噴霧器等で噴霧し仕上げを行ってください。

### ⑤養生

- 直射日光・通風等による急激な乾燥や、降雨・結露などの恐れがある場合はシート等で適切な養生をしてください。

### 【施工上の注意】

- 気温が5℃以下35℃以上の場合は施工を中止するか、適当な施工改善処置を行ってください。
- 施工中及び施工後、乾燥前に降雨・降雪の恐れがある場合は施工を中止してください。
- 取り扱い時は保護具（保護手袋・保護メガネ・保護マスク等）を着用してください。

### 【応急処置】

- ◇吸引した場合：新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- ◇皮膚に付着した場合：直ちに多量の水で洗い流してください。皮膚刺激が続く場合、医師の診断を受けてください。
- ◇眼に入った場合：直ちに瞼を開いた状態で、多量の水が必要な場合は洗浄液を用いて5分間以上洗いながしてください。不快感が続く場合は、医師の診断を受けてください。
- ◇飲み込んだ場合：水で口をすすいでください。被災者に多量の水を少しずつ飲ませてください。直ちに医師の診断を受けてください。

### 【保管上の注意】

- ◇凍結や直射日光を避けるために必ず室内（5℃～40℃）に保管してください。
- ◇製品は使用期限内に使い切ってください。※製造日より4ヶ月

### 【輸送上の注意】

- ◇運搬に際しては内容物の漏れがないことを確認し、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。

### 【廃棄上の注意】

- ◇使用済みの内容物や容器については、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託してください。

### 【データ等記載内容についてのご注意】

- ◇記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値等に基づくもので保証値ではありません。
- ◇ご使用に際しては、事前にテストを行い、使用目的に適合するかを確認してください。

記載内容は2025年4月現在のものです。製品改良のため断りなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。

取り扱う前に「施工要領書」をご確認ください。また安全上の注意事項の詳細については各製品の「SDS」をご参照ください。

## 株式会社レゾナック建材

〒221-8517  
 ■本社・営業部  
 横浜市神奈川区恵比須町8番地  
 TEL(045)444-1691

[■ ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所]

■仙台営業所  
 ■名古屋営業所  
 ■大阪営業所  
 ■福岡営業所  
 ■関東SCMセンター  
 ■東北SCMセンター  
 ■中部SCMセンター  
 ■関西SCMセンター

〒983-0841 仙台市宮城野区正原町3-7-14  
 〒460-0008 名古屋市中区栄3-11-23  
 〒532-0001 大阪市淀川区西中島6-5-3  
 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-17-1  
 〒120-0024 足立区千住関谷町1-4  
 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町1-7-2  
 〒452-0837 名古屋市西区十方町172A  
 〒567-0058 茨木市西豊川町14-3

TEL(022)742-5077  
 TEL(052)249-3151  
 TEL(06)6100-2202  
 TEL(092)577-1205  
 TEL(03)3881-5001  
 TEL(022)231-2070  
 TEL(052)501-2421  
 TEL(072)641-6399